

太田川ダムだより

発行：静岡県太田川ダム建設事務所 第11号 平成17年11月

7/29 親と子のダム見学会を開催

ダムが完成すると、もう見られなくなってしまうダム底にて記念撮影を行いました。また、現場内で様々な重機に触れ、説明を受けることで、ダム建設がどのような仕事か分かってもらえたと思います。

本号の内容

- 親と子のダム見学会を開催
- 太田川ダム周辺、今と昔
- 環境対策連絡会
- 周辺環境整備検討会
- 企業局からのお知らせ

今年は100人を超える参加者により人文字を作りました。



午前にはダム建設現場見学と体験学習(コンクリート練)を行い、午後には太田川で川遊びや工作を行ったよ。



コンクリートはクレーンを使って運搬します。最大48mまで伸びます。(最大吊り重量13.5t) 運転席はエアコシ・トイレも完備しています。



コンクリート練りに挑戦!



静岡県企業局からのお知らせ

全国一安い水道用水の供給をします。

平成17年3月26日より遠州広域水道の料金値下げ(中遠系47円及び湖北・湖西系73円を45円に統一)を実施したところ、県内3水道(駿豆・榛南・遠州広域)の平均料金が1m³あたり46.75円となりました。これは水道用水供給事業を行う23府県の平均料金よりも約38円安く、**全国一安い料金**です。

平成17年4月1日現在(県企業局調べ)

順位	都道府県	料金
1	静岡県	46.75 円/m ³
2	愛知県	55.59 円/m ³
3	長野県	56.16 円/m ³
全国平均		84.28 円/m ³

渇水時や地震時にも強い遠州広域水道用水供給事業を目指します。

現在、遠州地域の水道水源として、天竜川と都田川から水道用水を取水しているのに加え、新たに太田川から水道用水を取水するための工事を行っています。

この、太田川からの取水により、**今年のような渇水時**や地震時のような異常時にも対応できる水源の多元化が可能となり、「**より安定的な水道用水の供給**」が可能となります。

自然豊かできれいな太田川の水を取水します。

表中の数値は、平成16年度の原水の数値を平均したものです。

太田川の取水地点における原水(浄水処理前の水)の水質検査を、毎月1回程度、行っていますが、この結果、良好な水質となっています。

水質項目	浄水の水質基準	天竜川 船明ダム	都田川 都田川ダム	太田川 森町四郎
有機物質(TOC)	5mg/l 以下	0.9	1.7	0.7
総トリハロメタン生成能	0.1mg/l 以下	-	-	0.03
色度	5 度以下	9	12	4
濁度	2 度以下	31.9	5.9	4.6

この原水を浄水処理することにより、さらにきれいな水として県民の皆様へ供給します。

補足説明

有機物質の値は、水の汚れ具合を示す指標となります。上記3河川とも、「浄水の水質基準」を下回る良好な値となっています。また、太田川が最も低い値でありきれいなことがわかります。

総トリハロメタン生成能とは、本来、原水には存在しないトリハロメタンを、試験的に塩素を加えることにより、生成したもので、太田川の水は、生成能が格段に低い良好な値でした。

なお、現在、すでに給水している天竜川、都田川については、浄水処理後の総トリハロメタン値を検査しているため、原水のトリハロメタン生成能は検査していません。

水質基準は、浄水処理後の水道用水に規定されたものであり、原水については定められていません。

企業局では、一部の水質項目(有機物質、総トリハロメタン、残留蒸発物、硬度)について、**水質基準よりも厳しい独自の目標**を定め水質管理を行っています。

「語り継がれる片吹地区の歴史」(太田川ダム周辺の今と昔)



昭和35年
この辺りは沢水が豊富で生活に使っていたそうです。



現在
現在は骨材製造設備が建てられています

インタビュー

約60年間片吹地区に住んでいらした鈴木蓮平さんにインタビューしました。



Q: 昭和30年頃の暮らしを教えてください。

A: 「30世帯・約200人が住んでいて、主に林業をして生活をしてたんだ。近所は家族同様に、近所の人がかかれば隣町まで回復祈願に行くし、家を建てるのだからみんなで協力したもんだよ!」

Q: 太田川はどのような役目をしていましたか?

A: 「林業で切った木を下流の製材所まで流すのに使っていたよ。カーブで引っかからないように10~15人で川狩りをしながら下流まで流したんだ。」

A: 「遊び場としても最高だったよ! 30本捨て針をしておけば、5~6匹のうなぎは毎日、やまめだってたくさん釣れたんだ。淵で飛び込みもしょっちゅうしてたなあ。」

Q: 太田川ダムができてから何か期待するものはありますか?

A: 「素晴らしい自然や歴史がたくさんあるから、多くの人に訪れてもらって、楽しんでいてもらいたいね。」

蓮平さんありがとうございます! 面白い話が多数あり、掲載しきれなかったので、今後のダムだよりで再度特集を組む予定です。

「太田川のコスモス街道」



森町の片吹・龍久保地区の皆さんがコスモスの種を蒔きました。太田川ダムまでの道がコスモスでいっぱいです。ありがとうございます。



平成17年9月

「本体工事の掘削が概ね完了しています。」



現在ダム本体より下流、左側の斜面に冠水対策工事を施工しています。この工事が完了する今年度末から、本体のコンクリート打設に着手します。

2年半かけて76万m³の掘削を実施しました。
2年半かけてコンクリート約24万m³を打設していきます。



掘削開始!

平成15年7月

「第7回環境対策連絡会が開催されました」 (H17年6月7日)



ダム工事現場周辺で繁殖したクマタカ幼鳥

今回はクマタカなどの貴重動植物のモニタリング結果と、工事に伴う夜間作業の報告を行いました。夜間作業による影響を極力減少するように学識経験者から助言を頂きながら作業を進めることで了承されました。

「ダム周辺環境整備計画を策定しています」



「第3回ワークショップ」 H17年7月6日

ワークショップ(地元住民構成)で貯水池について様々な意見が出されました。第3回ではそれらをまとめ、「自然と共存した屋根のない博物館」のテーマで周辺環境整備することになりました。



「第1回周辺環境整備検討会」 H17年9月16日

ワークショップで提案された様々な意見を計画案に反映させるため、専門家・行政関係者により構成された周辺環境整備検討会にて、景観・自然環境等の視点から助言・提案を頂きました。

太田川ダムを見学してみませんか?



地域を守るダムがどのように造られていくのか、是非現場でご覧ください。

(申し込み方法)

まずは、お電話でお申し込みください。
太田川ダム建設事務所 工事課企画調査係
TEL: 0538 (85) 2025

内容についてご意見がございましたら・・・

静岡県太田川ダム建設事務所
〒437-0215 静岡県奥智郡森町森1582-1
TEL: 0538 (85) 2025 FAX: 0538 (85) 0885
http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki/otagawa/index.html
e-mail: otagawa-kouji@pref.shizuoka.lg.jp

(水道・水質について)
静岡県企業局水道室
〒420-8601 静岡県静岡市葵区追分町9番6号
TEL: 054 (251) 2167 FAX: 054 (251) 5381